

トヨタ自動車東日本線の概要



富士急シティバス株式会社

トヨタ自動車東日本線の概要

この路線は、運行区間の異なる3系統から構成されています。

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 系統① 三島駅北口～裾野駅入口～トヨタ東富士研究所前 | 三島駅発 1便 三島駅行 2便 |
| 系統② 三島駅北口→裾野駅～御殿場特別支援学校 | 三島駅発 1便 |
| 系統③ 裾野駅←御殿場特別支援学校 | 支援学校発 1便 |

系統②系統③が御殿場市内へ乗入れしています

御殿場市内の停留所は「御殿場特別支援学校」のみとなります。

利用者

利用状況は下記のとおりです

系統① トヨタ自動車東日本、トヨタ東富士研究所の関係者の利用

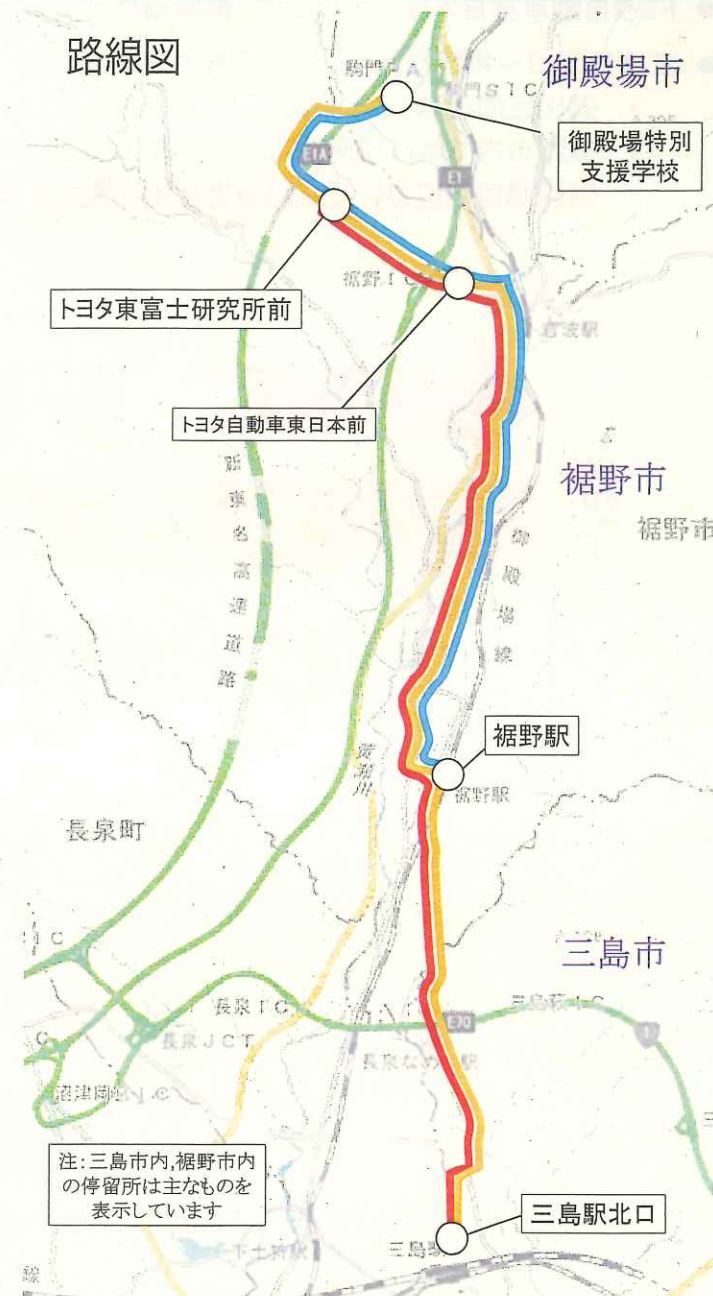
系統② トヨタ関係2事業所の利用、および御殿場特別支援学校への通学利用

系統③ 御殿場特別支援学校の通学利用(帰宅)

路線の運行経緯

- 平成18年(2006年)8月
関東自動車工業の裾野市への本社移転に伴い運行開始
- 平成19年～平成21年
利用実態に合わせて徐々に減便
- 平成21年(2009年)6月
6月1日改正により系統を整理し、三島駅北口から2往復、沼津駅北口から1往復となる
- 平成23年(2011年)4月
御殿場特別支援学校へ延伸。
三島・裾野方面は現在の合計2.5往復となる。
- 平成24年(2011年)7月
関東自動車工業が合併してトヨタ自動車東日本となる。停留所名を変更。
この後、トヨタ自動車東日本は、合併に伴い本社のある宮城県へ機能移転をして徐々に利用者が減少。
- 平成28年(2016年)4月
沼津駅北口発着の1.0往復を廃止。
- 令和2年(2020年)3月
新型コロナウイルスによる影響で利用者が激減(テレワーク等)
- 令和2年(2020年)12月
トヨタ自動車東日本東富士工場閉鎖。さらにバス利用者が減少。

路線図



トヨタ自動車東日本線の再編案



富士急シティバス株式会社

- トヨタ自動車東日本線については、御殿場特別支援学校の利便を確保して運行を継続する。
- 三島駅北口～裾野駅間は、他の系統で利便を確保します。
 - ・ 退出区間(路線のなくなる区間)は発生しない。
 - ・ 裾野市内では系統廃止により1/3以上の減便になる区間が発生。
 - ・ 御殿場市内については、1日あたりの運行本数は変化しない。

